

# G1-95W 標準塗装仕様書（新設木材）

2025 年 4 月 30 日

未来建築研究所株式会社

塗料名：G1-95W（カラー含侵剤）

対応基材：新設木材

工程	塗料名・処置	塗布量 (kg/m <sup>2</sup> )	希釈率(%)	回数	塗装間隔	洗浄剤
素地調整	・基材表面の汚れを除き電動カンナやサンドペーパー等で表面研磨をし、 木材に吸い込みがある事を確認下さい。 ・施工時、表面に水分がなく十分に乾燥している事を確認してから次の施工を行ってください。 (表面に水分が残っていると本来の効果を発揮できなくなります。) ・基材表面が撥水性ですと塗料が含侵せず効果を発揮できません。					
下塗り	G1-95W	0.1～0.2	無希釈	1	10 分程度	IPA
上塗り	G1-95W	0.1～0.2	無希釈	1	ドライヤーの強制 乾燥 1 時間以上、 もしくは 24 時間 以上常温乾燥	IPA

## ◆塗装方法

充分に乾燥した被塗布物に刷毛、コテ刷毛などで塗布します。

塗料使用量は基材の吸い込み状態によりますが 100～200 g/m<sup>2</sup>です。

塗装後 10～30 秒程でウエスなどで余分な塗料を拭き取ってください。

ドライヤー等で強制乾燥を推奨します。または常温で 24 時間以上乾燥させてください。

乾燥が不充分な場合に水を接触させると白化しますのでご注意下さい。

塗料の拭き取りが十分でない場合、表面の剥がれが発生することがあります。

## ◆塗装作業上の注意事項

1. 作業前は塗料を軽く攪拌してからご使用下さい。必要により濾過を行って下さい。
2. 湿度 80%以上 及び 気温 5°C以下の時は、作業を止めてください。
3. 上記仕様に記載の数値は、標準的なものであり、素地の状態、形状、施工条件、気象条件などにより、多少の幅が生じます。

## ◆安全衛生上の注意事項

1. 必要に応じてゴム手袋、ゴーグル等の保護具を着用してください。
2. 使用後は確実に蓋をして、5°C～30°Cの範囲で保管してください。
3. 引火性の為、取り扱いには十分ご注意ください。
4. 施工にあたっては、カタログ及び、製品ラベルに記載の注意事項をよく読んでご使用ください。

## G1-92 標準塗装仕様書 (新設木材)

2025 年 4 月 30 日

未来建築研究所株式会社

塗料名：G1-92 (クリア含侵剤)

対応基材：新設木材

工程	塗料名・処置	塗布量 (kg/m <sup>2</sup> )	希釈率(%)	回数	塗装間隔	洗浄剤
素地調整	<ul style="list-style-type: none"><li>基材表面の汚れを除き電動カッナやサンドペーパー等で表面研磨をし、木材に吸い込みがある事を確認下さい。</li><li>施工時、表面に水分がなく十分に乾燥している事を確認してから次の施工を行ってください。(表面に水分が残っていると本来の効果を発揮できなくなります。)</li><li>基材表面が撥水性ですと塗料が含侵せず効果を発揮できません。</li></ul>					
下塗り	G1-92	0.1~0.2	無希釈	1	10 分程度	IPA
上塗り	G1-92	0.1~0.2	無希釈	1	ドライヤーの強制乾燥 1 時間以上、もしくは 24 時間以上常温乾燥	IPA

### ◆塗装方法

充分に乾燥した被塗布物に刷毛、コテ刷毛などで塗布します。

塗料使用量は基材の吸い込み状態によりますが 100 ~ 200 g/m<sup>2</sup> です。

塗装後 10 ~ 30 秒程でウエスなどで余分な塗料を拭き取ってください。

ドライヤー等で強制乾燥を推奨します。または常温で 24 時間以上乾燥させてください。

乾燥が不充分な場合に水を接触させると白化しますのでご注意下さい。

塗料の拭き取りが十分でない場合、表面の剥がれが発生することがあります。

### ◆塗装作業上の注意事項

- 作業前は塗料を軽く攪拌してからご使用下さい。必要により濾過を行って下さい。
- 湿度 80% 以上 及び 気温 5°C 以下の時は、作業を止めてください。
- 上記仕様に記載の数値は、標準的なものであり、素地の状態、形状、施工条件、気象条件などにより、多少の幅が生じます。

### ◆安全衛生上の注意事項

- 必要に応じてゴム手袋、ゴーグル等の保護具を着用してください。
- 使用後は確実に蓋をして、5°C ~ 30°C の範囲で保管してください。
- 引火性の為、取り扱いには十分ご注意ください。
- 施工にあたっては、カタログ及び、製品ラベルに記載の注意事項をよく読んでご使用ください。